

今年も「ばしふいっくびいなす」寄港

5月10日（金）、「春の日本一周クルーズ」として豪華客船『ばしふいっくびいなす』が浦郷港に寄港しました。

浦郷港の岸壁ではお客さんへのサービスとしてイカ焼きの振る舞いがあり、旬の岩ガキ酒蒸しやサザエ壺焼きも販売されました。

隠岐のグルメを満喫した後、観光船や観光バスで国賀海岸を観光するお客さんが多数いました。

今年は、新しい観光コースとして「ふるさと案内人」と共に黒木御所焼火神社へ行き、西ノ島の深い歴史にも触れていただきました。

また、もう一つのアトラクションとして「じょんじょん」さんが船内



船内見学会

にて貝細工体験教室を開き、作品作りを楽しんでいただきました。

町民向けの船内見学会も行われ、12名の参加者がクルーと一緒に約1時間、豪華客船内を見学しました。クルーズに出かけたくなる気持ちになったでしょう！

次回の豪華客船入港も「ばしふいっくびいなす」で、夏休み中の8月1日（木）です。見学会を予定していますので、ぜひご参加ください。

西ノ島町観光協会
地域振興課



ばしふいっくびいなす

IPタブレット端末による 行政情報等の提供（更新）時間について



新しい行政情報等のお知らせがある場合は19時頃に配信されます。配信されると「**新着あり**」の表示になりますので、「**お知らせ**」を押してください（触れてください）。

【お問い合わせ】

西ノ島町役場 総務課 企画防災係 6-0101

地域おこし協力隊員の紹介

地域おこし協力隊とは、都市住民を地域社会の新たな担い手として受け入れ、特産品の開発や観光振興をメインにいろいろな分野で地域協力活動を行います。

西ノ島町で活動する新しいメンバーを紹介します！



西川 歩
(にしかわ あゆみ)

出身 神奈川県

趣味 カメラ、ポストカード制作

自己PR

『5月より地域おこし協力隊として神奈川県から来ました。西ノ島町の空の近さに驚き、身近な自然に感動する毎日です。』

まだまだ来たばかりで分からないことも多いですが、任期の間にたくさんの方と知り合いたいと思います。よく別府近辺を自転車で走りまわっています。どうぞよろしくお願ひ致します。』

探検Go! コーナー

コミュニケーションの形

皆さん、プリヴィエート（こんにちは）！国際交流員のミッシェルです。

世界中の人々とコミュニケーションを取りたいなら、相手の言葉を習って、会話ができるまで練習するのは一つの方法です。ところが言葉がわからないからと言って、コミュニケーションが取れないとは限らないと思います。今月はさまざまな工夫をして、コミュニケーションを取る方法について話したいと思います。今年の4月末、ロシアから23名のお客さんが西ノ島を訪れました。子供から大人、年齢も興味も別々でしたが、みんなは地元の人との交流を楽しんでいました。通訳者を通じて話もできましたが、言葉が通じなくても、様々な工夫をして、気持ちを伝えた人もいました。

母国語は、もちろんロシア語ですが、英語や日本語もある程度話せる人もいました。簡単な言い方や、片言の英語や日本語で話してみたら、言いたいことが十分伝わりました。時々、もっと難しいことを伝えたいときは、3ヶ国語を全部使って、みんなで助け合いながら話すこともできました。

言葉より、身振り手振りで話すのが得意な人もいました。話す言葉は全部母国のロシア語でしたが、指を指したり、表情を変えたりして意味を表しました。その会話は全部通じたわけではありませんが、「あなたと話したい」という気持ちが十分伝わりました。そして、話せば話すほど、お互い新しい言葉を習ったりしながら、理解がだんだん深まりました。

会話以外でも踊りや音楽、ゲームなどを通して、気持ちが伝わることもたくさんあり、地元の方と素敵な交流ができたと思います。最初はみんなが緊張しましたが、パフォーマンスを見たり、一緒に遊んだりしたら、コミュニケーションを取りたいという意欲が湧いてきて、話し合う機会が増えたようです。

私もそうですが、言語は完璧に話さなければ、会話を控える人がたくさんいると思います。しかし、間違いを恐れて、コミュニケーションを取ろうとしないのが、とても残念に思っています。今回の交流では、言葉が完璧に通じなくても、とても大事な思い出になりました。

これからも、言葉を気にせずもっとたくさんの人と交流したいです！

